

注3

大学番号：私350

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

大同大学 工学部 総合機械工学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 大同学園
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 学務室

職名・氏名 室長 アマイケ コウイチ
天池 公一

電話番号 052-612-6111

（夜間） 052-612-6085

F A X 052-612-5623

e-mail ditgakum@daido-it.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部

（□□学部）

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	施設・設備の整備状況、経費	13
4	既設大学等の状況	14
5	教員組織の状況	15
6	留意事項に対する履行状況等	27
7	その他全般的事項	28

<添付資料>

大同大学授業開発センター運営委員会規程

<報告書別紙>

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学 校 法 人 大 同 学 園

(2) 大 学 名

大 同 大 学

(3) 大学の位置

〒457-8530

愛知県名古屋市南区滝春町10番地3

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	届 出 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(オクムラ ヒロシ) 奥 村 博 司 (平成19年8月)		
学 長	(サワオカ アキラ) 澤 岡 昭 (平成11年4月)		
学 部 長	(サワオカ アキラ) 澤 岡 昭 (平成14年4月)		届出時の誤記による変更 (24)
学科長等	(ヤマダ ケイチ) 山 田 喜 一 (平成22年4月)	(ヒラ ヒロヒト) 平 博 仁 (平成23年10月)	任期満了による変更 (24)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成 2 3 年度に報告済の内容 → (23)

平成 2 5 年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成22年度開設の4年制の学科の場合（平成25年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の 名称（学位）	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 総合機械工学科 学士（工学）	4 年	110 人	— 年次人	440 人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 110 (-) [-]	人	人 110 (-) [-]	人	人 110 (-) [-]	人	人 110 (-) [-]	人	1. 23倍	平成24年4月1日付で2年次に1名編入学 平成25年4月1日付で2年次に1名編入学
志願者数	651 (-) [-]	(-) (-) [-]	490 (-) [-]	(-) (-) [-]	398 (1) [-]	(-) (-) [-]	446 (1) [-]	(-) (-) [-]		
受験者数	643 (-) [-]	(-) (-) [-]	490 (-) [-]	(-) (-) [-]	398 (1) [-]	(-) (-) [-]	443 (1) [-]	(-) (-) [-]		
合格者数	333 (-) [-]	(-) (-) [-]	313 (-) [-]	(-) (-) [-]	347 (1) [-]	(-) (-) [-]	339 (1) [-]	(-) (-) [-]		
B 入学者数	150 (-) [-]	(-) (-) [-]	134 (-) [-]	(-) (-) [-]	122 (1) [-]	(-) (-) [-]	136 (1) [-]	(-) (-) [-]		
入学定員超過率 B / A	1. 36		1. 21		1. 10		1. 23			

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 150	[-] -	[-] 134	[-] -	[-] 122	[-] -	[-] 136	[-] -	平成23年4月1日付で2年次に 転学科した1名を含む
2年次			[-] 148	[-] -	[-] 128	[-] -	[1] 118	[-] -	
3年次					[-] 138	[-] -	[-] 121	[-] -	
4年次							[-] 129	[-] -	
計							[1] 504		

(注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	150 人	22 人	平成22年度	3 人	0 人	・就学意欲の低下(2人) ・家庭の事情(1人)	14.7 %
			平成23年度	10 人	0 人	・就学意欲の低下(6人) ・就職(2人) ・除籍(2人)	
			平成24年度	9 人	0 人	・学力不足(2人) ・就学意欲の低下(2人) ・就職(3人) ・除籍(1人) ・その他(1人)	
			平成25年度	0 人	0 人		
平成23年度 入学者	134 人	14 人	平成23年度	7 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(4人) ・就学意欲の低下(2人) ・就職(1人)	10.4 %
			平成24年度	7 人	0 人	・学力不足(3人) ・家庭の事情(1人) ・就学意欲の低下(1人) ・他の教育機関への入学・転学(1人) ・就職(1人)	
			平成25年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	122 人	5 人	平成24年度	5 人	0 人	・就学意欲の低下(1人) ・他の教育機関への入学・転学(1人) ・家庭の事情(1人) ・除籍(2人)	4.1 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	136 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	542 人	41 人					7.6 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要
 <工学部 総合機械工学科>
 (1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合科目	ドイツ語入門Ⅰ	1前			1						兼1: 序数の表記変更 (24)
	ドイツ語入門Ⅱ	1後			1						兼1: 序数の表記変更 (24)
	現代物理学Ⅰ	2前			2						兼1: 序数の表記変更 (25)
	現代物理学Ⅱ	2後			2						兼1: 序数の表記変更 (25)
	ファースト・イヤー・ 세미나	1前	1								兼6: 科目名の変更 (24)
	基礎英語セミナー	1前・後			1						兼3: 教育充実を図るため新規科目追加 (24)
人間科学 科目群 (言語・ 体育実技分野)	基礎英語グラマーⅠ	1前	1								兼9: 授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更 (24)
	基礎英語グラマーⅡ	1後	1								兼7: 授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更 (24)
	基礎英語リーディングⅠ	1前	1								兼11: 授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更 (24)
	基礎英語リーディングⅡ	1後	1								兼7: 授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更 (24)
	コミュニケーション英語Ⅰ	2前	1								兼9: 授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成25年度より変更 (25)
	コミュニケーション英語Ⅱ	2後	1								兼6: 授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成25年度より変更 (25)
	実用英語Ⅰ	3前		1							兼4:
	実用英語Ⅱ	3後		1							兼4:
	健康科学演習A	1前	1								兼3: 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更 (24)
	健康科学演習B	1後	1								兼6: 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更 (24)
	日本文学A	2・3前		2							兼1: 教育充実を図るため新規科目追加 (25)
	日本文学B	2・3後		2							兼1: 教育充実を図るため新規科目追加 (25)
	国文学Ⅰ	3前 2・3前		2							兼1: 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「日本文学A」にしたことによる配当年次の変更 (25)
	国文学Ⅱ	3後 2・3後		2							兼1: 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「日本文学B」にしたことによる配当年次の変更 (25)
	哲学Ⅰ	3前 2・3前 1・2・3前		2							兼2: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「哲学A」にしたことによる配当年次の変更 (24) 兼1: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「哲学A」にしたことによる配当年次の変更 (25)
	哲学A	1・2・3前		2							兼1: 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加 (24)
	哲学Ⅱ	3後 2・3後 1・2・3後		2							兼2: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「哲学B」にしたことによる配当年次の変更 (24) 兼1: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「哲学B」にしたことによる配当年次の変更 (25)
	哲学B	1・2・3後		2							兼1: 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加 (24)
	文化人類学A	2・3前		2							兼1: 教育充実を図るため新規科目追加 (25)
	文化人類学B	2・3後		2							兼1: 教育充実を図るため新規科目追加 (25)
Bグループ (人文社会分野)	心理学Ⅰ	3前 2・3前 1・2・3前		2							兼2: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「心理学A」にしたことによる配当年次の変更 (24) 兼1: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「心理学A」にしたことによる配当年次の変更 (25)
	心理学A	1・2・3前		2							兼1: 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加 (24)
	心理学Ⅱ	3後 2・3後 1・2・3後		2							兼2: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「心理学B」にしたことによる配当年次の変更 (24) 兼1: 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「心理学B」にしたことによる配当年次の変更 (25)
	心理学B	1・2・3後		2							兼2: 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加 (24)
	対人関係論A	2・3前		2							兼1: 教育充実を図るため新規科目追加 (25)
	対人関係論B	2・3後		2							兼1: 教育充実を図るため新規科目追加 (25)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人間科学 科目群	Bグループ（人文社会分野）										
	外国文学Ⅰ	3前 2→3前 1→2→3前		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「外国文学A」にしたことによる配当年次の変更(24)
	外国文学A	1・2・3前		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「外国文学A」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	外国文学Ⅱ	3後 2→3後 1→2→3後		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「外国文学B」にしたことによる配当年次の変更(24)
	外国文学B	1・2・3後		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「外国文学B」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	歴史学Ⅰ	3前 2→3前 1→2→3前		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「歴史学A」にしたことによる配当年次の変更(24)
	歴史学A	1・2・3前		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「歴史学A」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	歴史学Ⅱ	3後 2→3後 1→2→3後		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「歴史学B」にしたことによる配当年次の変更(24)
	歴史学B	1・2・3後		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「歴史学B」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	比較政治学A	2・3前		2							兼1 教育充実を図るため新規科目追加(25)
	比較政治学B	2・3後		2							兼1 教育充実を図るため新規科目追加(25)
	政治学Ⅰ	3前 2→3前 1→2→3前		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「政治学A」にしたことによる配当年次の変更(24)
	政治学A	1・2・3前		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「政治学A」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	政治学Ⅱ	3後 2→3後 1→2→3後		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「政治学B」にしたことによる配当年次の変更(24)
	政治学B	1・2・3後		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「政治学B」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	法学Ⅰ	3前 2→3前		2							兼1 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「法学A」にしたことによる配当年次の変更(25)
	法学A	2・3前		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	法学Ⅱ	3後 2→3後		2							兼1 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「法学B」にしたことによる配当年次の変更(25)
	法学B	2・3後		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	社会学Ⅰ	3前 2→3前		2							兼1 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「社会学A」にしたことによる配当年次の変更(25)
	社会学A	2・3前		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	社会学Ⅱ	3後 2→3後		2							兼1 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「社会学B」にしたことによる配当年次の変更(25)
	社会学B	2・3後		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	統計学A	2・3前		2							兼1 教育充実を図るため新規科目追加(25)
	統計学B	2・3後		2							兼1 教育充実を図るため新規科目追加(25)
	経済学Ⅰ	3前 2→3前 1→2→3前		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「経済学A」にしたことによる配当年次の変更(24)
	経済学A	1・2・3前		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「経済学A」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	経済学Ⅱ	3後 2→3後 1→2→3後		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「経済学B」にしたことによる配当年次の変更(24)
	経済学B	1・2・3後		2							兼2 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「経済学B」にしたことによる配当年次の変更(25) 科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	健康科学Ⅰ	3前 2→3前 1→2→3前		2							兼2 教育効果の向上を図るため配当年次の変更(22) H22に報告漏れ 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「健康科学A」にしたことによる配当年次の変更(25)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人間科学 科目群	Bグループ（人文社会分野）										
	健康科学A	2・3前		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	健康科学II	3後 2・3後 1・2・3後		2							兼2 教育効果の向上を図るため配当年次の変更(22) H22に報告漏れ 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「健康科学B」にしたことによる配当年次の変更(25)
	健康科学B	2・3後		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	認知科学I	3前 2・3前		2							兼1 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「認知科学A」にしたことによる配当年次の変更(25)
	認知科学A	2・3前		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	認知科学II	3後 2・3後		2							兼1 科目名を平成25年度より(2年次から順次)「認知科学B」にしたことによる配当年次の変更(25)
	認知科学B	2・3後		2							兼1 科目間において学修の順序性のないものは平成25年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(25)
	環境を科学するI	3前 2・3前 1・2・3前		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「環境科学A」にしたことによる配当年次の変更(24)
	環境科学A	1・2・3前		2							兼2 科目名の見直し及び科目間において学修の順序性がないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	環境を科学するII	3後 2・3後 1・2・3後		2							兼1 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「環境科学B」にしたことによる配当年次の変更(24) 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「環境科学B」にしたことによる配当年次の変更(25)
	環境科学B	1・2・3後		2							兼2 科目名の見直し及び科目間において学修の順序性がないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更したことによる科目追加(24)
	自然科学概論A	1・2・3前		2							兼1 教育充実を図るため新規科目追加(24)
	自然科学概論B	1・2・3後		2							兼1 教育充実を図るため新規科目追加(24)
	教育原理	1前		2							兼1
	教育社会学	1後		2							兼1
	教育心理学	2前		2							兼1
	教職総合演習	3後		2							廃止科目(24)
専門基礎 科目群	自然科学系										
	基礎数学セミナー	1前・後		1							兼3 教育充実を図るため新規科目追加(24)
	基礎理科セミナー	1前・後		1							兼3 教育充実を図るため新規科目追加(24)
	線形代数I	1前		2							兼3 序数の表記方法変更(24)
	線形代数II	1後		2							兼1 序数の表記方法変更(24)
	基礎物理I	1前		2							兼5 序数の表記方法変更(24)
	基礎物理II	1後		2							兼4 序数の表記方法変更(24)
	化学I	1前		2							兼3 序数の表記方法変更(24)
	化学II	1後		2							兼3 序数の表記方法変更(24)
	工学基礎系										
	数学基礎	1前・後		2							兼3
	微分積分I	1前・後		2							兼4 序数の表記方法変更(24)
	微分積分II	2前 1後・2前		2							科目名を平成24年度より(1年次から順次)「微分積分2」にしたことによる配当年次の変更(24) 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「微分積分2」に変更(25)
	微分積分2	1後・2前		2							兼4 序数の表記方法変更したことによる科目追加(24)
	微分積分3	2前		2							兼2 序数の表記方法変更(25)
	常微分方程式	2後		2							兼2
	力学I	2前 1後・2前	2								科目名を平成24年度より(1年次から順次)「力学1」にしたことによる配当年次の変更(24) 科目名を平成24年度より(1年次から順次)「力学1」に変更(25)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目群	工学基礎系 力学Ⅰ	1後・2前	2								兼 5 序数の表記方法変更したことによる科目追加 (24)
	力学Ⅱ	2前		2							兼 1 序数の表記方法変更 (25)
	力学Ⅲ	2後		2							兼 1 序数の表記方法変更 (25)
	基礎工学実験	2後		1.5							兼 5
	総合機械数学Ⅰ	1前	2			1					序数の表記方法変更 (24)
	総合機械数学Ⅱ	1後	2			1					序数の表記方法変更 (24)
	総合機械数学Ⅲ	2後		2							序数の表記方法変更 (24)
専門科目群	基幹科目 機械システム 세미나	1前		1		6 5 4	1 2				教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 教育充実により専任教員を追加 (24) 担当 五十川幸宏 (教授)
	ロボティクス 세미나	1前		1		4 5 4	1 0 +	1			教員の昇格による変更 (22) 対象者 尾形和哉 (教授) 担当 五十川幸宏 (教授)
	材料力学Ⅰ	2前	2			0 +	0 +				兼 1 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 担当 五十川幸宏 (教授)
	材料力学Ⅱ	2後		2		0 +	0 +				兼 1 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 担当 五十川幸宏 (教授)
	熱力学Ⅰ	2前		2		0 +					兼 1 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 担当 五十川幸宏 (教授)
	熱力学Ⅱ	2後		2		0 +					兼 1 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 担当 五十川幸宏 (教授)
	流体力学Ⅰ	2後		2		1	1				兼 1 教育充実により専任教員を追加 (23) 担当 石田 敏彦 (准教授) 序数の表記方法変更 (25)
	流体力学Ⅱ	3前		2		1	+				担当 五十川幸宏 (教授)
	機械力学Ⅰ	2後	2			+	1				兼 1 序数の表記方法変更 (25) 担当 五十川幸宏 (教授)
	機械力学Ⅱ	3前		2		1					担当 五十川幸宏 (教授)
	工業力学	1後		2		1					担当 五十川幸宏 (教授)
	材料工学Ⅰ	1後		2		1 2 +					兼 1 教育充実により専任教員を追加 (22) 担当 平 博仁 (教授) 教員で担当することによる変更 (23) 序数の表記方法変更 (24)
	材料工学Ⅱ	2前		2		0 +					兼 1 序数の表記方法変更 (25) 担当 五十川幸宏 (教授)
	高機能材料	3前		2		1					担当 五十川幸宏 (教授)
	材料加工学概論	1前		2		0					担当 五十川幸宏 (教授)
	創成加工学	3前		2		1					担当 五十川幸宏 (教授)
	塑性加工学	3後		2		1	0 +				兼 1 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授)
	材料強度学	4前		2		1					担当 五十川幸宏 (教授)
	ロボティクス入門	1前		2		1	0 +	1			兼 1 教員の昇格による変更 (22) 対象者 尾形和哉 (教授)
	ロボット機構学	2前		2		0 +					兼 1 専任教員から兼任教員へ変更 (25) 対象者 西堀賢司
	電気・電子工学	2前		2		0 +					兼 1 担当 五十川幸宏 (教授)
	電気・電子回路Ⅰ	1後		2		1					兼 1 序数の表記方法変更 (24)
	電気・電子回路Ⅱ	2後		2		1					担当 五十川幸宏 (教授)
	デジタル回路	2後		2		0 +					兼 1 専任教員から兼任教員へ変更 (25) 対象者 西堀賢司

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門 科目 群	基幹科目 プログラミングⅠ プログラミングⅠ	1後		2		2	0 +				担当者の追加と教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武・尾形和哉 (共に教授) 序数の表記方法変更 (24)
	プログラミングⅡ プログラミングⅡ	2前		2		1					序数の表記方法変更 (25)
	数値プログラミング 計測工学	2後 2後		2 2		1 1				兼 1	
	制御工学	3前		2		+	+				教員の昇格による変更 (22) 対象者 尾形和哉 (教授)
	機械製図	1前		1.5 2						兼 2	授業内容の見直しにより、演習科目から実験・実習科目に変更 (22)
	設計製図	2前		1.5						兼 2	
	創造設計製図	3後		1.5		0 +				兼 1	担当者の変更 (24) (教授から兼任教員)
	機械設計学Ⅰ	2前		2			1				序数の表記方法変更 (25)
	機械設計学Ⅰ	2前		2			1				担当者の変更 (25) (兼任教員から准教授)
	機械設計学Ⅱ	2後		2			1				序数の表記方法変更 (25)
	機械設計学Ⅱ	2後		2			1				担当者の変更 (25) (兼任教員から准教授)
	CAD・PC入門 CAD演習	1前 2前		2 2			1 1				
	CAD演習ⅠA CAD演習ⅠA	2後		2						兼 1	序数の表記方法変更 (25)
	CAD演習ⅠB CAD演習ⅠB	2後		2						兼 1	序数の表記方法変更 (25)
	応用CADⅠ 応用CADⅠ	2後		2			1				序数の表記方法変更 (25)
	応用CADⅡ	3前		2			1				
	ロボット創造実習	1後		1.5		0 +				兼 1	専任教員から兼任教員へ変更 (25) 対象者 西堀賢司
	創造製作実習Ⅰ 創造製作実習Ⅰ	1後		1.5						兼 1	序数の表記方法変更 (24)
	創造製作実習Ⅱ 創造製作実習Ⅱ	2前		1.5						兼 1	序数の表記方法変更 (25)
	機械加工実習 メカトロニクス実習	2前 2後		1.5 1.5		2				兼 1	
	ロボット工学実験Ⅰ	3前・後		1.5		1 5 4	0 +	0 +			兼 5; 教員の昇格による変更 (22) 対象者 尾形和哉 (教授) 担当者の変更 (25) (教授5から1、講師1から0、兼任教員4から5)
	ロボット工学実験Ⅱ	3前・後		1.5		1 5 4	0 +	0 +			兼 5; 教員の昇格による変更 (22) 対象者 尾形和哉 (教授) 担当者の変更 (25) (教授5から1、講師1から0、兼任教員4から5)
	機械工学実験Ⅰ	3前・後		1.5		1 6 5 4	0 +				兼 1; 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 教育充実により専任教員を追加 (24) 担当 五十川幸宏 (教授) 担当者の変更 (25) (教授6から1、講師1から0、兼任教員0から1)
	機械工学実験Ⅱ	3前・後		1.5		1 6 5 4	0 +				兼 1; 教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授) 教育充実により専任教員を追加 (24) 担当 五十川幸宏 (教授) 担当者の変更 (25) (教授6から1、講師1から0、兼任教員0から1)
展開 科目	電気・電子回路Ⅱ 電気・電子回路Ⅱ	2前		2		0 +				兼 1	担当者の変更 (23) (教授から兼任教員) 序数の表記方法変更 (25)
	システムシミュレーション工学	2後		2		1	0 +				教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授)
	運動シミュレーション	3前		2		1					
	生産プロセスシミュレーション	3後		2		1	0 +				教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武 (教授)
	生体工学	3前		2		1					
	自動車工学	3前		2		+				兼 1	担当者の変更 (24) (教授から兼任教員)
	流体機械	3前		2		1					
	福祉機械工学	3後		2		1					
	医用機械工学	3後		2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門 科目 群	エネルギー変換工学	3前		2		1	+				担当者の変更 (24) (准教授から教授)
	センサ・アクチュエータ工学	3前		2				1			
	メカトロニクス工学	3前		2		0 +					専任教員から兼任教員へ変更 (25) 対象者 西堀賢司
	システム制御工学	3後		2		2 +	0 +				教員の昇格による変更 (22) 対象者 尾形和哉 (教授) H22に報告漏れ
	自動車制御システム工学	3後		2		1					
	システムマネジメント	4前		2		1					
	航空宇宙工学	4前		2		1					
	コンピュータシステム工学	3後		2				1			
	オートメーション工学	3前		2							
	ロボットプログラミング I	3前		2				1			
	ロボットプログラミング II	4前 3後		2		1					4年度の開講科目数を考慮し配当年度を変更 (24)
	CAD演習 II	3前		4							兼 1
	ロボット創造CAD演習	3後		4							兼 1
	ロボット運動制御	3後		2				1			
	ロボットビジョン	3後		2		1					
	マン・マシンインタフェース工学	3後		2							兼 1
	人工知能	4前		2		1					
	工業経営概論	4前		2							兼 1
	品質管理工学	4前		2							兼 1
	科学技術史論と技術者倫理	4後		2							兼 1
	知的財産権と情報倫理 実務研修 (インターンシップ)	4後 3後		2 2		1					兼 2
卒業 研究	総合ゼミナ I	3後	2			10 ++ 40 8	2 + 3		1		教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武・尾形和哉 (共に教授) 教育充実により専任教員を追加 (24) 担当 五十川幸宏 (教授) 担当者の変更 (25) (教授11から10、准教授1から2)
	総合ゼミナ II	4前	2			10 8	2 + 3		1		教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武・尾形和哉 (共に教授) 担当者の変更 (25) (准教授1から2)
	卒業研究	4通	6			10 8	2 + 3		1		教員の昇格による変更 (22) 対象者 小森和武・尾形和哉 (共に教授) 担当者の変更 (25) (准教授1から2)
自由 科目	幾何学 I	3前			2						兼 1
	幾何学 II	3後			2						兼 1
	数理統計学 I	3前			2						兼 1
	数理統計学 II	3後			2						兼 1
	応用解析 I	2前			2						兼 1
	応用解析 II	2後			2						兼 1
	応用解析 III	4前			2						兼 1
	応用解析 IV	4後			2						兼 1
	線形代数 III	4前			2						兼 1
	代数系入門	4後			2						兼 1
	職業指導 I	4前			2						兼 1
	職業指導 II	4後			2						兼 1

(注)・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
- ・「配当年度」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

届 出 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 17	科目 122	科目 16	科目 155	科目 17 [0]	科目 155 [33]	科目 19 [3]	科目 191 [36]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	教職総合演習	2	3後	一般	選択	教職に関する科目として開講していたが、教育職員免許法施行規則の一部の改正により、教職に関する科目として扱われなくなり、代わりに教職課程の科目に「教職実践演習」を開設した。
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「教職総合演習」の廃止について 【大学の所見】 教職に関する科目であり、教職履修者のみ履修する科目としていた。 教育職員免許法施行規則の一部の改正により、代わりに「教職実践演習」を開設しており、学生に不利益はないと考える。 【学生への周知方法】 学生便覧などを配布し、履修ガイダンス等で教職員から説明した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	1	=	0.00
認可時の計画の授業科目数の計	155		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大同大学大同高等学校 と共用 収容定員1,440人 基準面積:7,200㎡ 測量値に修正 (23)				
	校 舎 敷 地	51,479.70㎡	— ㎡	— ㎡	51,479.70㎡					
	運動場用地	51,047.38㎡ 51,047.97㎡	16,061.85㎡	6,628.53㎡	73,737.76㎡ 73,738.35㎡					
	小 計	102,527.08㎡ 102,527.67㎡	16,061.85㎡	6,628.53㎡	125,217.46㎡ 125,218.05㎡					
	そ の 他	— ㎡	— ㎡	— ㎡	— ㎡					
	合 計	102,527.08㎡ 102,527.67㎡	16,061.85㎡	6,628.53㎡	125,217.46㎡ 125,218.05㎡					
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計						
	56,798.49㎡ (56,798.49 ㎡)	— ㎡ (— ㎡)	— ㎡ (— ㎡)	56,798.49㎡ (56,798.49 ㎡)						
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	少人数教育を行い、 指導効果を高めるため (22) 情報教育充実に向け 情報処理学習施設に 整備 (23) 講義室整備のため (24)				
	47室 4-6室	7室	35室 3-7室 3-0室	16室 1-4室 (補助職員一人)	— 室 (補助職員一人)					
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成23年10月 専任教員1名を新規採用 のため (24)				
	工学部総合機械工学科			13 1-2 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での 共用分 図書〔うち外国書〕 231,087[57,097] (25) 226,838[56,811] (24) 222,169[56,456] (23) 216,039[54,139] (22) 212,236[56,274] 機械・器具点数は除 却・購入による差異 (24) 同上 (25)		
	工学部 総合機械工学科	10,281 [1,740] (9,948 [1,663]) (9,788 [1,652]) (9,576 [1,617]) (9,469 [1,584]) (9,347 [1,582])	194 [84] (195 [84])) (194 [84]))	0 [0] (0 [0]))	12 0 (6) (-5) (-4) (-0)	312 303 297 (312) (303) (-297)	0 (0)			
	計	10,281 [1,740] (9,948 [1,663]) (9,788 [1,652]) (9,576 [1,617]) (9,469 [1,584]) (9,347 [1,582])	194 [84] (195 [84])) (194 [84]))	0 [0] (0 [0]))	12 0 (6) (-5) (-4) (-0)	312 303 297 (312) (303) (-297)	0 (0)			
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	3,589.94㎡		392席		245,550冊					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要							
	3,387.77㎡		—							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究契約件数の 増、 予算規模の見直し等 (22)	
		教員1人当たり研究費等	463千円 475千円	456千円 475千円	図書購入費	2,088千円	1,564千円 2,088千円	2,015千円 2,088千円		
		共同研究費等	6,150千円 5,688千円	8,506千円 5,688千円	設備購入費	5,040千円	5,412千円 5,040千円	5,863千円 5,040千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	共同研究契約件数の 増、 所属教員数の増等 (25)		
		1,500千円	1,230千円	1,260千円	1,290千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金 等							届出学科全体

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学 の 名 称	大 同 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
工学部	年	人	年次 人	人		倍			
機械工学科	4	100	—	400	学士 (工学)	1.25	昭和39年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	平成22年度より 学生募集停止
総合機械工学科	4	110	—	440	学士 (工学)	1.23	平成22年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
ロボティクス学科	—	—	—	—	—	—	—	—	
電気電子工学科	4	85	—	340	学士 (工学)	1.30	昭和39年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
建築学科	4	145	—	580	学士 (工学)	1.14	昭和50年度	名古屋市南区白水町 40番地	
都市環境デザイン学科	—	—	—	—	—	—	—	—	
情報学部									平成24年度より 学生募集停止
情報システム学科	4	110	—	440	学士 (情報)	1.27	平成20年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	平成20年度より 学生募集停止
情報デザイン学科	4	100	—	400	学士 (情報)	1.28	平成20年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
総合情報学科	4	75	—	300	学士 (情報)	0.97	平成24年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
情報学科	—	—	—	—	—	—	—	—	

大学 の 名 称	大 同 大 学 大 学 院								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
工学研究科 修士課程	年	人	年次 人	人		倍			
機械工学専攻	2	8	—	16	修士 (工学)	1.75	平成2年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
電気・電子工学専攻	2	6	—	12	修士 (工学)	1.42	平成2年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
建築学専攻	2	5	—	10	修士 (工学)	0.50	平成18年度	名古屋市南区白水町 40番地	
都市環境デザイン学専攻	2	5	—	10	修士 (工学)	0.10	平成18年度	名古屋市南区白水町 40番地	
博士後期課程									
材料・環境工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	0.22	平成7年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	
情報学研究科 修士課程									
情報学専攻	2	6	—	12	修士 (情報)	0.50	平成17年度	名古屋市南区滝春町 10番地3	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 総合機械工学科>

(1) 担当教員表

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任 兼任 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任 兼任 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	村山 和彦 (48)	平成22年4月	ロボティクスセミナー					総合機械数学1	序数の表記変更(24)
				総合機械数学Ⅰ					機械力学Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の変更(25)
				機械力学Ⅰ	専	准教授	シハラ 主典 (39)	平成25年4月	機械力学Ⅰ	
				機械力学Ⅱ	専	教授	村山 和彦 (47)	平成22年4月	機械力学Ⅱ	担当者の変更(24)
				電気・電子回路Ⅰ					電気・電子回路Ⅰ	序数の表記変更(24)
				電気・電子回路Ⅱ	兼任	講師	山田 忠比古 (65)	平成23年4月	電気・電子回路Ⅱ	担当者の変更(23)
				ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ 総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究					電気・電子回路Ⅱ	序数の表記変更(25)
専	教授	コバヤシ マサリ 小林 正典 (52)	平成22年4月	機械システムセミナー						
				材料工学Ⅰ	専	教授	イダワ サチロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	材料工学Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の変更(24)
				材料工学Ⅱ	専	教授	ヒラノ 博仁 (62)	平成22年4月	材料工学Ⅱ	担当者の変更(24)
				材料強度学 生体工学 福祉機械工学 医用機械工学 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	兼任	講師	村山 和彦 中山 裕敏 (68)	平成25年4月	材料工学Ⅱ	序数の表記変更及び担当者の変更(25)
									機械工学実験Ⅰ	
									機械工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)
専	教授	サカキ モリタ 坂倉 守昭 (52)	平成22年4月	ロボティクスセミナー					プログラミング2	序数の表記変更(25)
				プログラミングⅡ 数値プログラミング メカトロニクス実習 ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ 総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	兼任	講師	サカキ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)
専	教授	ニホリ ケンジ 西堀 賢司 (62)	平成22年4月	ロボティクスセミナー	専	准教授	シハラ 主典 藤原 主典 (39)	平成25年4月	ロボティクスセミナー	担当者の変更(25)
				ロボット創造実習 ロボット機構学 デジタル回路 メカトロニクス工学 ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ 総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	兼任	講師				平成25年4月1日より専任教員から兼任教員へ変更(25)
					兼任	講師	サカキ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)
					専	准教授	シハラ 主典 藤原 主典 (39)	平成25年4月	総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	担当者の変更(25)
専	教授	ヒラノ 博仁 (59)	平成22年4月	機械システムセミナー					総合機械数学2	序数の表記変更(24)
				総合機械数学Ⅱ					工業力学	担当者の変更(24)
				工業力学	専	教授	イダワ サチロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	工業力学	
				高機能材料						
				創造設計製図	兼任	講師	サカキ マコト 見玉 忠彦 (67)	平成24年10月	創造設計製図	担当者の変更(24)
				システムマネジメント 航空宇宙工学 機械工学実験Ⅰ						
				機械工学実験Ⅱ	兼任	講師	サカキ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	機械工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)
専	教授	ミヅガキ マサフ 溝口 正信 (51)	平成22年4月	総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究					材料工学Ⅰ	授業科目の追加(22)
									材料工学Ⅰ	担当者の変更(23)
					専	教授	コバヤシ マサリ 小林 正典 (55)	平成22年4月	材料工学Ⅰ	
					専	教授	イダワ サチロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	材料工学Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の変更(24)
専	教授	ミヅガキ マサフ 溝口 正信 (51)	平成22年4月	ロボティクスセミナー メカトロニクス実習 ロボットプログラミングⅡ ロボットビジョン 人工知能 ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ 総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	兼任	講師	サカキ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)

専	教授	ヤノ ハルヒサ 矢野 治久 (59)	平成22年4月	機械システム 세미나						
				熱力学Ⅰ	兼任	講師	コドウ ケンヂ 近藤 邦和 (50)	平成23年4月	熱力学Ⅰ	担当者の変更(23)
									熱力学Ⅰ	序数の表記変更(25)
				熱力学Ⅱ	兼任	講師	コサト キリキ 小里 泰章 (47)	平成23年10月	熱力学Ⅱ	担当者の変更(23)
									熱力学Ⅱ	序数の表記変更(25)
				流体力学Ⅰ					流体力学Ⅰ	序数の表記変更(25)
				計測工学	専	教授	ヤマダ キイチ 山田 喜一 (64)	平成22年4月	計測工学	担当者の変更(23)
					専	教授	ヤノ ハルヒサ 矢野 治久 (62)	平成22年4月	計測工学	担当者の変更及び教育充実のためコマ数を増やした(24)
					兼任	講師	コサト キリキ 小里 泰章 (47)	平成23年10月		
				流体機械						
専	教授	ヤマダ キイチ 山田 喜一 (61)	平成22年4月	機械システム 세미나						
				電気・電子工学	兼任	講師	ヤマダ キイチ 山田 忠比古 (68)	平成23年4月	電気・電子工学	担当者の変更(24)
				電気・電子回路 制御工学 運動シミュレーション						
				自動車工学	兼任	講師	タキ マサヒロ 滝 昌弘 (60)	平成24年4月	自動車工学	担当者の変更(24)
				システム制御工学 自動車制御システム工学						
				実務研修(インターンシップ)	専	教授	コサト キリキ 西堀 賢司 (65)	平成22年4月	実務研修(インターンシップ)	担当者の変更(24)
					専	教授	ヒロトキ 平 博仁 (62)	平成22年4月	実務研修(インターンシップ)	担当者の変更(25)
				機械工学実験Ⅰ	兼任	講師	タナチ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	機械工学実験Ⅰ	担当者の変更(25)
				機械工学実験Ⅱ					機械工学実験Ⅱ	
				総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究						
専	准教授	イシダ トシロ 石田 敏彦 (40)	平成22年4月	機械システム 세미나						
				CAD演習 応用CADⅠ					応用CADⅠ	序数の表記変更(25)
				流体力学Ⅱ	専	教授	ヤノ ハルヒサ 矢野 治久 (62)	平成22年4月	流体力学Ⅱ	担当者の変更(24)
				応用CADⅡ						
				エネルギー変換工学	専	教授	ヤノ ハルヒサ 矢野 治久 (62)	平成22年4月	エネルギー変換工学	担当者の変更(24)
				機械工学実験Ⅰ	兼任	講師	タナチ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	機械工学実験Ⅰ	担当者の変更(25)
				機械工学実験Ⅱ					機械工学実験Ⅱ	
				総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究						
									流体力学Ⅰ	授業科目の追加(23)
									流体力学Ⅰ	序数の表記変更(25)
専	准教授	オノダ アキラ 尾形 和哉 (44)	平成22年4月	ロボティクスセミナー ロボティクス入門 プログラミングⅠ		教授				平成22年4月1日より准教授から教授へ昇格(22)
				制御工学 システム制御工学 ロボット工学実験Ⅰ		教授			プログラミングⅠ	序数の表記変更(24)
				ロボット工学実験Ⅱ	兼任	講師	タナチ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	ロボット工学実験Ⅰ	平成22年4月1日より准教授から教授へ昇格(22)
				総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究		教授			ロボット工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)
										平成22年4月1日より准教授から教授へ昇格(22)
				機械システム 세미나		教授				平成22年4月1日より准教授から教授へ昇格(22)
				CAD・PC入門	専	准教授	イシダ トシロ 石田 敏彦 (43)	平成22年4月	CAD・PC入門	担当者の変更(22)
				材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ	兼任	講師	スギウ マサカズ 杉浦 正勝 (69)	平成23年4月	材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ	担当者の変更(23)
									材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ	序数の表記変更(25)
				システムシミュレーション工学 生産プロセスシミュレーション		教授				平成22年4月1日より准教授から教授へ昇格(22)
専	准教授	コサキ アキラ 小森 和武 (51)	平成22年4月	塑性加工工学	専	教授	イシダ マサヒロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	塑性加工工学	担当者の変更(24)
				機械工学実験Ⅰ	兼任	講師	タナチ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	機械工学実験Ⅰ	担当者の変更(25)
				機械工学実験Ⅱ					機械工学実験Ⅱ	
				総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究		教授				平成22年4月1日より准教授から教授へ昇格(22)
									プログラミングⅠ	授業科目の追加(22)
									プログラミングⅠ	序数の表記変更(24)
				ロボティクスセミナー ロボティクス入門 センサ・アクチュエータ工学 ロボットプログラミングⅠ コンピュータシステム工学 ロボット運動制御 ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ						
				総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	兼任	講師	タナチ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)
専	講師	ハシガチ ヒロ 橋口 宏南 (32)	平成22年4月	ロボティクスセミナー ロボティクス入門 センサ・アクチュエータ工学 ロボットプログラミングⅠ コンピュータシステム工学 ロボット運動制御 ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ						
				総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	兼任	講師	タナチ マコト 竹内 誠 (53)	平成23年10月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	担当者の変更(25)

					専 教授	イダウ サヒロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	機械システム 세미나	教育充実のため担当者を追加 (24)
					兼任 講師	タケチ マコ 竹内 誠 (53)	平成23年10月	機械工学実験Ⅰ	担当者の変更(25)
					専 教授	イダウ サヒロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	機械工学実験Ⅱ 総合セミナーⅠ 総合セミナーⅡ 卒業研究	教育充実のため担当者を追加 (25)
兼任	教授	イノエ タカシ 井上 孝司 (57)	平成24年4月	創成加工学	専 教授	イダウ サヒロ 五十川 幸宏 (61)	平成23年10月	創成加工学	担当者の変更(24)
兼任	准教授	アサヒ アサ 浅井 淳 (45)	平成24年10月	マン・マシンインタフェース工学	兼任 講師	サカイ 正明 酒井 正明 (65)	平成24年10月	マン・マシンインタフェース工学	担当者の変更(24)
兼任	講師	アサヒ シンジ 浅井 伸二 (50)	平成24年4月	オートメーション工学					
兼任	講師	サカキ タカ 魚野 剣太郎 (44)	平成25年4月	工業経営概論	兼任 講師	サカキ タカ 長谷川 敏一 (66)	平成25年4月	工業経営概論	担当者の変更(25)
兼任	講師	ワタナベ フミ 奥村 文徳 (36)	平成25年4月	品質管理工学	兼任 講師	アサヒ シンジ 浅井 伸二 (53)	平成24年4月	品質管理工学	担当者の変更(25)
兼任	講師	オノ ノブ 小野 宗憲 (66)	平成22年4月	材料加工学概論	専 教授	サカキ タカ 小森 和武 (54)	平成22年4月	材料加工学概論	担当者の変更(23)
				機械設計学Ⅰ	兼任 講師	イシダ コキ 石田 幸男 (65)	平成23年4月	機械設計学Ⅰ	担当者の変更(23)
					専 准教授	シハラ アツ 篠原 主典 (39)	平成25年4月	機械設計学Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更(25)
兼任	講師	コトウ イノ 近藤 康 (66)	平成22年4月	機械設計学Ⅱ	兼任 講師	イシダ コキ 石田 幸男 (65)	平成23年4月	機械設計学Ⅱ	担当者の変更(23)
					専 准教授	シハラ アツ 篠原 主典 (39)	平成25年4月	機械設計学Ⅱ	序数の表記変更及び担当者の 変更(25)
兼任	講師	タケノ トシ 高橋 利隆 (59)	平成22年10月	創造製作実習Ⅰ	兼任 講師	ハヤシ タカシ 林 隆司 (57)	平成25年4月	創造製作実習Ⅰ	序数の表記変更(24)
				創造製作実習Ⅱ				創造製作実習Ⅱ	担当者の変更(25)
				機械加工実習				創造製作実習2	序数の表記変更及び担当者の 変更(25)
兼任	講師	タケチ マコ 竹内 誠 (50)	平成23年10月	CAD演習ⅠA CAD演習ⅠB CAD演習Ⅱ ロボット創造CAD演習				CAD演習ⅠA CAD演習ⅠB	序数の表記変更(25)
兼任	講師	ナカマ マサ 夏目 勝之 (46)	平成25年10月	科学技術史論と技術者倫理	兼任 講師	ニシダ リン 西堀 研人 (35)	平成25年10月	科学技術史論と技術者倫理	担当者の変更(25)
兼任	講師	ミナモト マサ 水野 義之 (46)	平成25年10月	知的財産権と情報倫理	兼任 講師	フクダ マサ 福田 昌弘 (50)	平成25年10月	知的財産権と情報倫理	担当者の変更(25)
兼任	講師	ムラカミ シノ 村上 二郎 (40)	平成25年10月	知的財産権と情報倫理	兼任 講師	タケチ マコ 田中 信介 (55)	平成25年10月	知的財産権と情報倫理	担当者の変更(25)
					兼任 講師	イノエ タカシ 井上 剛志 (44)	平成23年4月	機械力学Ⅰ	教育内容の充実に伴い教員を 追加(24)
					専 准教授	シハラ アツ 篠原 主典 (39)	平成25年4月	機械力学Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更(25)
					兼任 講師	イノエ タカシ 井上 剛志 (44)	平成23年4月	総合機械数学Ⅰ	教育内容の充実に伴い教員を 追加(23)
					専 教授	オノ ノブ 大嶋 和彦 (51)	平成22年4月	総合機械数学Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更(24)
					兼任 講師	サカキ タカ 加藤 善夫 (65)	平成24年4月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	教育内容の充実に伴い教員を 追加(24)
					兼任 講師	サカキ タカ 河原 芳隆 (67)	平成24年4月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	教育内容の充実に伴い教員を 追加(24)
					兼任 講師	サカキ タカ 内藤 幸三 (57)	平成24年4月	ロボット工学実験Ⅰ ロボット工学実験Ⅱ	教育内容の充実に伴い教員を 追加(24)
					兼任 講師	サカキ タカ 中山 裕敏 (68)	平成25年4月	材料工学Ⅰ	教育内容の充実に伴い教員を 追加(25)

「共通」

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任 兼任 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任 兼任 兼任 の別	職 名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	ウエダ ヒデハル 上田 英晴 (56)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼任	教授	ヒサガ ヒロシ 久田 晴生 (57)	平成23年4月	ファーストイヤー 세미나	担当者の変更 (23)
									ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更 (24)
				線形代数Ⅰ	兼任	講師	ナキ ヒサト 立木 寿人 (37)	平成22年4月	線形代数Ⅰ	担当者の変更 (22)
					兼任	教授	ウエダ ヒデハル 上田 英晴 (59)	平成22年4月	線形代数Ⅰ	担当者の変更 (23)
					兼任	講師	ナキ ヒサト 立木 寿人 (37)	平成22年4月	線形代数Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (24)
				線形代数Ⅱ	兼任	講師	カタテ ノリタ 片岡 紀智 (42)	平成22年4月	線形代数Ⅱ	担当者の変更及び教育充実の ためコマ数を増やした (22)
				数理統計学Ⅰ					線形代数Ⅱ	序数の表記変更 (24)
				数理統計学Ⅱ					数学基礎	授業科目の追加 (22)
									微分積分Ⅱ	授業科目の追加 (24)
					兼任	講師	ニウラ ユス 新倉 保夫 (62)	平成23年4月	微分積分Ⅱ	担当者の変更 (25)
兼任	教授	サカイ ヨウイチ 酒井 陽一 (57)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼任	教授	ヒサガ ヒロシ 久田 晴生 (57)	平成23年4月	ファーストイヤー 세미나	担当者の変更 (23)
									ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更 (24)
				化学Ⅰ					化学Ⅰ	序数の表記変更 (24)
				化学Ⅱ					化学Ⅱ	
				基礎工学実験	兼任	講師	サキ リョウ 小木曾 了 (38)	平成22年4月		担当者の変更及び教育充実の ためコマ数を増やした (23)
					兼任	准教授	カタマ フトム 高山 努 (42)	平成22年4月		
					兼任	講師	ワケ リト 尾中 証 (71)	平成23年4月	基礎工学実験	
					兼任	准教授	カタマ フトム 高山 努 (42)	平成22年4月		
					兼任	講師	ワケ リト 尾中 証 (71)	平成23年4月		
									自然科学概論B	教育充実のため新規科目を導入 (24)
				ファーストイヤー 세미나	兼任	教授	タガ トシマ 多田 俊政 (64)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	担当者の変更 (23)
									ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更 (24)
				経済学Ⅰ	兼任	准教授	コン アキヲ 小西 章典 (40)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナ	担当者の変更 (25)
				経済学Ⅱ	兼任	講師			経済学A 経済学B	平成24年4月1日より兼任教員 から兼任教員へ変更 (24)
兼任	教授	ササキ シュウタ 佐々木 秀太 (63)	平成22年4月		兼任	講師			経済学A 経済学B	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任	講師	マツキ タカフミ 松本 孝文 (35)	平成23年4月	経済学A 経済学B	担当者の変更 (25)
				ファーストイヤー 세미나	兼任	准教授	ウエダ ヒロコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	担当者の変更 (23)
					兼任	教授	ハトリ フミコ 服部 文彦 (55)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更及び担当 者の変更 (24)
				微分積分Ⅲ	兼任	教授	タガ トシマ 多田 俊政 (64)	平成22年4月	微分積分Ⅲ	担当者の変更及び教育充実の ためコマ数を増やした (23)
					兼任	教授	セガワ シゲオ 瀬川 重男 (63)	平成22年4月	微分積分Ⅲ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (25)
					兼任	講師	ナカバ ヒロシ 中津 博 (47)	平成22年10月	微分積分Ⅲ	担当者の変更及び教育充実の ためコマ数を増やした (23)
									微分積分Ⅲ	序数の表記変更 (25)
				常微分方程式	兼任	講師	ナキ ヒサト 立木 寿人 (37)	平成22年4月	常微分方程式	担当者の変更及び教育充実の ためコマ数を増やした (23)
					兼任	講師	セガワ シゲオ 瀬川 重男 (63)	平成22年4月	常微分方程式	担当者の変更 (25)
兼任	教授	セガワ シゲオ 瀬川 重男 (60)	平成22年4月		兼任	教授	ウエダ ヒデハル 上田 英晴 (59)	平成22年4月	常微分方程式	担当者の変更及び教育充実の ためコマ数を増やした (23)
				幾何学Ⅰ						
				幾何学Ⅱ						
									線形代数Ⅰ	授業科目の追加 (22)
					兼任	講師	ササキ アキヒロ 佐伯 明洋 (50)	平成24年4月	線形代数Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (24)
									数学基礎	授業科目の追加 (22)
					兼任	教授	ナカ ジュンイチロウ 成田 淳一郎 (54)	平成22年4月	数学基礎	担当者の変更 (24)
					兼任	講師	ノダ カキヒロ 野田 尚廣 (31)	平成23年4月	数学基礎	担当者の変更 (25)
									微分積分Ⅰ	授業科目の追加 (22)
									微分積分Ⅰ	序数の表記変更 (24)
兼任	准教授				兼任	准教授	フカミ トシヒデ 二村 俊英 (38)	平成22年4月	微分積分Ⅰ	担当者の変更 (25)

兼担	教授	サガ シズオ 曾我 静男 (63)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担	教授	ヒサガ ハロイ 久田 晴生 (57)	平成23年4月	ファーストイヤー 세미나	担当者の変更 (23)
				教育原理					ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更 (24)
				教育社会学						平成24年4月1日より兼任教員 から兼任教員へ変更 (24)
				教職総合演習	兼任	講師				廃止 (24)
兼担	教授	サガ トシマサ 多田 俊政 (61)	平成22年4月	職業指導 I						平成24年4月1日より兼任教員 から兼任教員へ変更 (24)
				職業指導 II						
				ファーストイヤー 세미나	兼担	准教授	コニシ アキナリ 小西 章典 (40)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更 (24)
				応用解析Ⅲ	兼担	講師	セガ ワシジロ 瀬川 重男 (63)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナ	担当者の変更 (25)
				応用解析Ⅳ	兼担	准教授	ワタムラ トシヒデ 二村 俊英 (38)	平成22年4月	応用解析Ⅲ	担当者の変更 (25)
									応用解析Ⅳ	担当者の変更 (25)
									線形代数Ⅱ	授業科目の追加 (22)
					兼任	講師	サガワ ハリト 片岡 紀智 (42)	平成22年4月	線形代数Ⅱ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (24)
									微分積分Ⅰ	授業科目の追加 (22)
					兼担	教授	ウエダ ヒデハル 上田 英晴 (59)	平成22年4月	微分積分Ⅰ	序数の表記変更、担当者の変 更及び教育充実のためコマ数 を増やした (24)
					兼担	教授	ナカザ ジョウイチロウ 成田 淳一郎 (54)	平成22年4月	微分積分Ⅰ	担当者の変更 (25)
					兼担	准教授	ワタムラ トシヒデ 二村 俊英 (38)	平成22年4月	微分積分Ⅰ	序数の表記変更、担当者の変 更及び教育充実のためコマ数 を増やした (24)
									線形代数Ⅰ	授業科目の追加 (23)
					兼任	講師	サガワ ウイセイ 北河 一生 (32)	平成24年4月	線形代数Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (24)
					兼任	講師	ナカザ ウイハチ 中川 勇人 (33)	平成22年10月	線形代数Ⅰ	担当者の変更 (25)
兼担	教授	ナカザ ジョウイチロウ 成田 淳一郎 (51)	平成22年4月						微分積分Ⅲ	授業科目の追加 (24)
					兼担	教授	セガ ワシジロ 瀬川 重男 (63)	平成22年4月	微分積分Ⅲ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (25)
				ファーストイヤー 세미나	兼担	准教授	イマイ ケンジ 今井 健二 (44)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更及び担当 者の変更 (24)
					兼担	教授	ミズノ シン 水野 義雄 (62)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナ	担当者の変更 (25)
				数学基礎	兼担	准教授	ワタムラ トシヒデ 二村 俊英 (38)	平成22年4月	数学基礎	担当者の変更 (23)
				微分積分Ⅰ	兼担	准教授	ワタムラ トシヒデ 二村 俊英 (38)	平成22年4月	微分積分Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (24)
				微分積分Ⅱ	兼任	講師	ナカザ ヒロシ 難波 博 (47)	平成22年10月	微分積分Ⅱ	担当者の変更 (22)
									微分積分Ⅱ	序数の表記変更 (24)
					兼担	准教授	ワタムラ トシヒデ 二村 俊英 (38)	平成22年4月	微分積分Ⅱ	担当者の変更と教育充実のた めコマ数を増やした (23)
					兼任	講師	ニイクラ ヲシオ 新倉 保夫 (62)	平成25年4月	微分積分Ⅱ	序数の表記変更及び担当者の 変更 (25)
				線形代数Ⅲ 代数系入門	兼任	講師	サキ ヒサト 立木 寿人 (37)	平成22年4月	微分積分Ⅱ	担当者の変更と教育充実のた めコマ数を増やした (23)
									微分積分Ⅱ	序数の表記変更 (25)
									微分積分Ⅱ	授業科目の追加 (24)
									微分積分Ⅱ	序数の表記変更 (25)
兼担	教授	ハットリ フミヒコ 服部 文彦 (52)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担	准教授	マツイ トヨシタケ 松井 豊次 (54)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	担当者の変更 (23)
				哲学Ⅰ					ファースト・イヤー・セミナ	授業科目名称の変更 (24)
				哲学Ⅱ						
									哲学A 哲学B	教育充実のため新規科目を導 入 (24)

兼担	教授	ハラシ ヒロシ 原科 浩 (48)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担	教授	タダ トシマ 多田 俊政 (64)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者的変更(23)
									ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)
				基礎物理Ⅰ	兼担	准教授	コシ アキラ 小西 章典 (40)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者的変更(25)
					兼任	講師	ヤマ シヒロ 山根 義宏 (66)	平成22年10月	基礎物理Ⅰ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(23)
					兼任	講師	コサ イチ 小酒井 良延 (33)	平成23年4月		
									基礎物理Ⅰ	序数の表記変更(24)
					兼任	講師	カサ ケイ 河出 清 (71)	平成22年10月	基礎物理Ⅰ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(23)
					兼担	准教授	イマ ケンジ 今井 健二 (44)	平成22年4月	基礎物理Ⅰ	序数の表記変更及び担当者的変更(24)
					兼任	講師	イサ アキラ 石田 明 (38)	平成22年10月	基礎物理Ⅰ	担当者的変更(25)
				基礎物理Ⅱ	兼任	講師	ヤマ シヒロ 山根 義宏 (66)	平成22年10月	基礎物理Ⅱ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(23)
					兼任	講師	イサ アキラ 飯田 孝夫 (67)	平成22年4月		
					兼任	講師	サカ ヒロキ 佐光 裕康 (46)	平成22年4月		
					兼任	講師	コサ イチ 小酒井 良延 (33)	平成23年4月	基礎物理Ⅱ	担当者的追加と教育充実のためコマ数を増やした(23)
				現代物理学Ⅰ					基礎物理Ⅱ	序数の表記変更(24)
				現代物理学Ⅱ	兼担	准教授	サカ ヒロミ 斎田 浩見 (40)	平成22年4月	現代物理学Ⅰ	担当者的変更(23)
									現代物理学Ⅱ	担当者的変更(23)
									現代物理学Ⅱ	序数の表記変更(25)
									力学Ⅰ	授業科目の追加(22)
									力学Ⅰ	序数の表記変更(25)
									自然科学概論A	教育充実のため新規科目を導入(24)
兼担	教授	ミヅ ノブヨシ 水野 義雄 (59)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担	教授	タダ トシマ 多田 俊政 (64)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者的変更(23)
									ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)
				健康科学演習Ⅰ	兼担	准教授	コシ アキラ 小西 章典 (40)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者的変更(25)
					兼任	講師	オノ ノブミ 榎野 留美 (47)	平成22年4月	健康科学演習Ⅰ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(22)
									健康科学演習A	授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	ハトリ シン 服部 洋兒 (52)	平成22年4月	健康科学演習Ⅰ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(22)
					兼任	講師	ヤマ コウ 山田 雄太 (41)	平成22年4月		
					兼任	講師	トミタ オミ 富田 佳美 (42)	平成22年10月	健康科学演習A	授業科目名称の変更及び担当者的変更(24)
					兼任	講師	ハセガワ コミコ 長谷川 弓子 (37)	平成24年4月		
				健康科学演習Ⅱ	兼任	講師	オノ ノブミ 榎野 留美 (47)	平成22年4月	健康科学演習Ⅱ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(22)
					兼任	講師	ハトリ シン 服部 洋兒 (52)	平成22年4月		
					兼任	講師	マサ シンゴ 町田 真悟 (46)	平成22年10月		
					兼任	講師	トミタ オミ 富田 佳美 (42)	平成22年10月		
					兼任	講師	ハシモト ヤスロ 橋本 泰裕 (27)	平成23年10月	健康科学演習B	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(23)
										授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	ヤマ コウ 山田 雄太 (41)	平成22年4月	健康科学演習Ⅱ	担当者的変更と教育充実のためコマ数を増やした(22)
					兼任	講師	ハセガワ コミコ 長谷川 弓子 (37)	平成24年4月	健康科学演習B	授業科目名称の変更及び担当者的変更(24)
									健康科学A 健康科学B	教育充実のため新規科目を導入(25)

兼担	教授	ミナガチランジ 溝口 健二 (63)	平成22年4月	ファーストイヤー・セミナー	兼担	教授	ヒロハ ユウジ 平林 健治 (51)	平成24年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更 (24)
				外国文学Ⅰ	兼担	教授	ミナガチランジ 水野 義雄 (62)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更 (25)
				外国文学Ⅱ	兼任	講師	アキタ ユミ 秋元 恵 (39)	平成23年4月	外国文学Ⅰ	担当者の変更 (24)
				実用英語Ⅰ	兼担	教授	ヒロハ ユウジ 平林 健治 (51)	平成24年4月	実用英語Ⅰ	担当者の変更と教育充実のた めコマ数を増やした (24)
					兼担	准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月		
					兼任	講師	サトウ イサオ 佐藤 郁夫 (65)	平成22年4月		
					兼任	講師	サトウ ヒロコ 佐藤 裕子 (61)	平成24年4月		
				実用英語Ⅱ	兼担	教授	ヒロハ ユウジ 平林 健治 (51)	平成24年4月	実用英語Ⅱ	担当者の変更と教育充実のた めコマ数を増やした (24)
					兼担	准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月		
					兼任	講師	サトウ イサオ 佐藤 郁夫 (65)	平成22年4月		
					兼任	講師	サトウ ヒロコ 佐藤 裕子 (61)	平成24年4月		
					兼任	講師	ミナガチランジ 溝口 健二 (66)	平成22年4月	基礎英語グラマー 1	平成24年4月1日より兼任教員 から兼任教員へ変更 (25)
兼担	准教授	イマイ ランジ 今井 健二 (41)	平成22年4月	ファーストイヤー・セミナー	兼担	教授	タナベ トシヲ 多田 俊政 (64)	平成22年4月	ファーストイヤー・セミナー	担当者の変更 (23)
									ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更 (24)
					兼担	准教授	コシノ アキヲ 小西 章典 (40)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更 (25)
				力学Ⅰ					力学Ⅰ	序数の表記変更 (25)
				力学Ⅱ	兼任	講師	ヤマモト ヒロシ 山本 洋 (69)	平成22年10月	力学Ⅱ	担当者の変更 (23)
									力学Ⅱ	序数の表記変更 (25)
				力学Ⅲ	兼担	准教授	サタノ ヒロミ 斉田 浩見 (40)	平成22年4月	力学Ⅲ	担当者の変更 (23)
									力学Ⅲ	序数の表記変更 (25)
									基礎物理Ⅰ	授業科目の追加 (22)
					兼任	講師	イシダ アキラ 石田 明 (38)	平成22年10月	基礎物理Ⅰ	担当者の変更 (25)
兼担	准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (44)	平成22年4月	ファーストイヤー・セミナー	兼担	教授	フユトリ アサヒコ 服部 文彦 (55)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更 (24)
				多元英語Ⅰ	兼担	教授	ミナガチランジ 溝口 健二 (66)	平成22年4月	多元英語Ⅰ	全学共通科目のうち、基礎的 科目を習熟度別クラス編成と した (23)
					兼任	講師	サトウ イサオ 佐藤 郁夫 (65)	平成22年4月		
					兼任	講師	ジョン フィッ ツジェラルド (56)	平成23年4月		
					兼任	講師	アキタ ユミ 秋元 恵 (39)	平成23年4月		
					兼任	講師	カニエ ヒロコ 蟹江 弘子 (54)	平成22年4月		
					兼任	講師	ヤマモト シゲミ 山本 茂美 (55)	平成23年4月		
					兼任	講師	ウダ ミチコ 辻 美奈子 (36)	平成23年4月		
					兼担	教授	ミナガチランジ 溝口 健二 (66)		多元英語Ⅰ	担当せず (24)
				多元英語Ⅱ	兼担	教授	ミナガチランジ 溝口 健二 (66)	平成22年4月	多元英語Ⅱ	全学共通科目のうち、基礎的 科目を習熟度別クラス編成と した (23)
					兼任	講師	サトウ イサオ 佐藤 郁夫 (65)	平成22年4月		
					兼任	講師	ジョン フィッ ツジェラルド (56)	平成23年4月		
					兼任	講師	アキタ ユミ 秋元 恵 (39)	平成23年4月		
					兼任	講師	カニエ ヒロコ 蟹江 弘子 (54)	平成22年4月		
					兼任	講師	ヤマモト シゲミ 山本 茂美 (55)	平成23年4月		
					兼任	講師	ウダ ミチコ 辻 美奈子 (36)	平成23年4月		
					兼担	教授	ミナガチランジ 溝口 健二 (66)		多元英語Ⅱ	担当せず (24)
									コミュニケーション英語 1	授業科目名称の変更 (25)
									コミュニケーション英語 2	授業科目名称の変更 (25)
									基礎文法Ⅰ	授業科目の追加 (22)
									基礎英語グラマー 1	授業科目名称の変更 (24)
									基礎文法Ⅱ	授業科目の追加 (22)
									基礎英語グラマー 2	授業科目名称の変更 (24)

兼担	准教授	コシ 77ナリ 小西 章典 (37)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ナタ ジュンイロウ 成田 淳一郎 (54)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	イマイ ケンジ 今井 健二 (44)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更(24)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更(25)
				基礎リーディングⅠ				基礎英語リーディングⅠ	授業科目名称の変更(24)
				基礎リーディングⅡ				基礎英語リーディングⅡ	
				外国文学Ⅰ	兼任 講師	アベト マグミ 秋元 恵 (39)	平成23年4月	外国文学Ⅰ	担当者の変更(24)
兼担	准教授	サトウ ヒロミ 斉田 浩見 (37)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ナタ ジュンイロウ 成田 淳一郎 (54)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	イマイ ケンジ 今井 健二 (44)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更(24)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更(25)
				基礎工学実験	兼担 教授	ハラナ ヒロコ 原科 浩 (51)	平成22年4月	基礎工学実験	担当者の変更と教育充実のため コマ数を増やした(23)
				基礎工学実験	兼任 講師	ヤマザ ケイタ 山田 達也 (36)	平成23年4月		
				基礎工学実験	兼任 講師	オダ ヨシ 吉田 豊 (35)	平成23年4月		
				基礎工学実験	兼任 講師	カガリ ケイタ 阿川 琢磨 (45)	平成23年4月	基礎工学実験	担当者の変更と教育充実のため コマ数を増やした(23)
				基礎工学実験	兼担 教授	サトウ ケイ 酒井 陽一 (60)	平成22年4月	基礎工学実験	担当者の変更(25)
								力学Ⅰ	授業科目の追加(22)
								力学Ⅰ	教育充実のため新規科目を導入 (24)
兼担	准教授	サトウ シンタロウ 齊藤 慎太郎 (44)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ミナモト ケンジ 溝口 健二 (66)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ヒラノ ケン 平林 健治 (51)	平成24年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更(24)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ミズノ ショウ 水野 義雄 (62)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更(25)
				健康科学Ⅰ	兼担 教授	ミズノ ショウ 水野 義雄 (62)	平成22年4月	健康科学Ⅰ	担当者の変更(23)
兼担	准教授	サトウ シンタロウ 佐藤 壮一郎 (40)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ミナモト ケンジ 溝口 健二 (66)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ヒラノ ケン 平林 健治 (51)	平成24年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更(24)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ミズノ ショウ 水野 義雄 (62)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更(25)
				健康科学Ⅱ	兼担 教授	ミズノ ショウ 水野 義雄 (62)	平成22年4月	健康科学Ⅱ	担当者の変更(23)
				健康科学Ⅱ				健康科学演習Ⅱ	授業科目の追加(22)
				健康科学Ⅱ	兼任 講師	ハセガワ コミコ 長谷川 弓子 (37)	平成24年4月	健康科学演習B	序数の表記変更及び担当者の 変更(24)
兼担	准教授	タケヤマ フトム 高山 努 (39)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ハットリ フミコ 服部 文彦 (55)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更(24)
				ファーストイヤー 세미나				化学Ⅰ	授業科目の追加(22)
				ファーストイヤー 세미나				化学Ⅰ	序数の表記変更(24)
兼担	准教授	マツイ トヨツグ 松井 豊次 (51)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나				化学Ⅱ	授業科目の追加(22)
				ファーストイヤー 세미나				化学Ⅱ	序数の表記変更(24)
				基礎文法Ⅰ				ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)
				基礎文法Ⅱ				基礎英語グラマー1	授業科目名称の変更(24)
兼担	准教授	マツイ トヨツグ 松井 豊次 (51)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나				基礎英語グラマー2	授業科目名称の変更(24)
				ファーストイヤー 세미나				基礎英語リーディングⅠ	教育充実のため担当者を追加 (25)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	ウダ レイコ 梅田 礼子 (47)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나	兼担 教授	ハットリ フミコ 服部 文彦 (55)	平成22年4月	ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更及び担当 者の変更(24)
				心理学Ⅰ	兼任 講師	フジタ ナヅキ 福本 和哉 (33)	平成23年4月	心理学Ⅰ	担当者の変更(24)
				心理学Ⅱ	兼任 講師	ギョウ ココ 杉浦 祐子 (29)	平成23年4月	心理学Ⅱ	担当者の変更(25)
				教育心理学	兼任 講師	ギョウ ココ 杉浦 祐子 (29)	平成23年4月	教育心理学	担当者の変更(25)
				教育心理学				心理学A	教育充実のため新規科目を導入 (24)
				教育心理学	兼任 講師	ヤマモト マサヒ 山本 正平 (45)	平成23年4月	心理学A	担当者の変更(25)
				教育心理学				心理学B	教育充実のため新規科目を導入 (24)
兼担	准教授	タケハシ カヲキ 柳原 克行 (36)	平成22年4月	ファーストイヤー 세미나	兼担 准教授	マツイ トヨツグ 松井 豊次 (54)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	担当者の変更(23)
				ファーストイヤー 세미나				ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)
				政治学Ⅰ	兼任 講師	ヤマモト マサヒ 安武 裕和 (35)	平成23年4月	政治学Ⅰ	担当者の変更(25)
				政治学Ⅱ	兼任 講師	ヤマモト マサヒ 安武 裕和 (35)	平成23年4月	政治学Ⅱ	担当者の変更(25)
兼担	准教授	タケハシ カヲキ 柳原 克行 (36)	平成22年4月	政治学Ⅰ				政治学A	教育充実のため新規科目を導入 (24)
				政治学Ⅱ				政治学B	教育充実のため新規科目を導入 (24)
				政治学Ⅰ	兼任 講師	ヤマモト マサヒ 大園 誠 (41)	平成23年4月	政治学A	担当者の変更(25)
				政治学Ⅱ	兼任 講師	ヤマモト マサヒ 大園 誠 (41)	平成23年4月	政治学B	担当者の変更(25)

兼任	講師	フナタニ トシキ 二村 俊英 (35)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	兼任	准教授	マシ トヨガ 松井 豊次 (54)	平成22年4月	ファーストイヤーセミナー	平成22年4月1日より講師から 准教授へ昇格(22)
				応用解析Ⅰ					ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更(23)
				応用解析Ⅱ		准教授			ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)
									応用解析Ⅰ	平成22年4月1日より講師から 准教授へ昇格(22)
									応用解析Ⅱ	序数の表記変更(25)
					兼任	教授	ヒラハ タツノ 平林 健治 (51)	平成24年4月	基礎英語グラマーⅠ 基礎英語グラマーⅡ 基礎英語リーディングⅠ 基礎英語リーディングⅡ	教育充実のため担当者を追加 (24)
					兼任	准教授	ヤマダ コウ 山田 雄太 (41)	平成24年4月	健康科学Ⅰ 健康科学Ⅱ	教育充実のため担当者を追加 (24)
					兼任	講師	マツキ タカヲ 松木 孝文 (35)	平成25年4月	統計学A 統計学B	教育充実のため新規科目を導入 (25)
兼任	講師	アベ ジュンイチロウ 阿部 純一郎 (30)	平成23年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	キタ ユウ 木田 勇輔 (28)	平成23年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	担当者の変更(23)
兼任	講師	イシワタ ヒロ 石川 寛 (38)	平成22年4月	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ	兼任	講師	セダチ テツヤ 関口 哲矢 (39)	平成23年4月	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ	担当者の変更(23)
兼任	講師	コバヤシ フミ 小林 文生 (32)	平成23年10月	心理学Ⅱ	兼任	講師	フナト カズキ 福本 和哉 (33)	平成23年4月	心理学Ⅱ	担当者の変更(23)
兼任	講師	スズキ ヒロシ 鈴木 久嗣 (46)	平成22年4月	ドイツ語入門Ⅰ ドイツ語入門Ⅱ					ドイツ語入門Ⅰ ドイツ語入門Ⅱ	序数の表記変更(24)
兼任	講師	タケナカ リョウ 竹内 典夫 (61)	平成23年4月	法学Ⅰ 法学Ⅱ						
兼任	講師	タノベ カズナリ 田島 一成 (44)	平成22年4月	環境を科学するⅠ 環境を科学するⅡ	兼任	講師	アワリ タカマ 阿川 琢磨 (45)	平成23年4月	法学A 法学B 環境を科学するⅠ 環境を科学するⅡ	教育充実のため新規科目を導入 (25)
兼任	講師	フジイ マサ 坪井 直子 (41)	平成23年4月	国文学Ⅰ 国文学Ⅱ	兼任	講師	オノ シンペイ 永井 真平 (32)	平成24年4月	環境科学A 環境科学B 国文学Ⅰ 国文学Ⅱ	担当者の変更(24)
兼任	講師	ヤマモト マサヒコ 山本 正平 (41)	平成23年4月	心理学Ⅰ					心理学Ⅱ 心理学A 心理学B	授業科目の追加(23) 教育充実のため新規科目を導入 (25)
兼任	講師	ヤマダ ヨウヘイ 山田 陽平 (30)	平成23年4月	認知科学Ⅰ	兼任	講師	イケガキ タツジ 池田 賢司 (28)	平成24年4月	認知科学Ⅰ	担当者の変更(24)
					兼任	講師	イトリ ユウ 伊藤 友一 (26)	平成25年4月	認知科学Ⅰ	担当者の変更(25)
				認知科学Ⅱ	兼任	講師	ゴトリ ノブ 後藤 伸彦 (28)	平成23年10月	認知科学Ⅱ	担当者の変更(23)
					兼任	講師	シノベ マサヒロ 柴崎 金弘 (35)	平成25年10月	認知科学Ⅱ	担当者の変更(25)
					兼任	講師	カニエ ヒロコ 蟹江 弘子 (54)	平成22年4月	基礎文法Ⅰ 基礎英語グラマーⅠ 基礎文法Ⅱ 基礎英語グラマーⅡ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	ハギ ミチ 萩 三恵 (43)	平成22年4月	基礎文法Ⅰ 基礎英語グラマーⅠ 基礎文法Ⅱ 基礎英語グラマーⅡ 基礎英語リーディングⅠ 基礎英語リーディングⅡ 基礎英語リーディングⅢ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	カワサキ マサ 川名 真弓 (55)	平成22年4月	基礎文法Ⅰ 基礎英語グラマーⅠ 基礎文法Ⅱ 基礎英語グラマーⅡ コミュニケーション英語Ⅰ 基礎英語リーディングⅠ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (25) 教育充実のため担当者を追加 (24)
					兼任	講師	ナカムラ アツコ 中村 信子 (65)	平成25年4月	基礎英語リーディングⅠ	担当者の変更(25)
					兼任	講師	イシダ リサ 石田 理可 (48)	平成22年4月	基礎文法Ⅰ 基礎英語グラマーⅠ 基礎文法Ⅱ 基礎英語グラマーⅡ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	イノベ タカ 磯部 孝子 (64)	平成22年4月	基礎リーディングⅠ 基礎英語リーディングⅠ 基礎リーディングⅡ 基礎英語リーディングⅡ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	アキタ ユキ 秋元 恵 (39)	平成23年4月	基礎英語リーディングⅠ 基礎英語リーディングⅡ	担当者の変更(25)
					兼任	講師	タムラ トモ 田村 朋子 (60)	平成22年4月	基礎リーディングⅠ 基礎英語リーディングⅠ 基礎リーディングⅡ 基礎英語リーディングⅡ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24)
					兼任	講師	サトウ イチ 佐藤 郁夫 (65)	平成22年4月	基礎リーディングⅠ 基礎英語リーディングⅠ 基礎リーディングⅡ 基礎英語リーディングⅡ	教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24) 教育充実のため担当者を追加 (22) 授業科目名称の変更(24)

					兼任 講師	イダ トミ 石田 知美 (45)	平成22年4月	基礎リーディングⅠ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								基礎英語リーディングⅠ	授業科目名称の変更(24)
								基礎リーディングⅡ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								基礎英語リーディングⅡ	授業科目名称の変更(24)
					兼任 講師	アサヒ マグミ 秋元 恵 (39)	平成23年4月	基礎英語リーディングⅠ	担当者の変更(25)
								基礎英語リーディングⅡ	
					兼任 講師	イダ ナカ 飯田 孝夫 (67)	平成22年4月	基礎物理Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								基礎物理Ⅰ	序数の表記変更(24)
					兼任 講師	イワサ トシコ 大塚 智彦 (40)	平成22年4月	基礎物理Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
					兼任 准教授	イマ ランジ 今井 健二 (44)	平成22年4月	基礎物理Ⅰ	序数の表記変更及び担当者の 変更(24)
					兼任 講師	イダ アサ 石田 明 (38)	平成22年10月	基礎物理Ⅰ	担当者の変更(25)
					兼任 講師	サウ ヒロキ 佐光 裕康 (46)	平成22年4月	基礎物理Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								基礎物理Ⅰ	序数の表記変更(24)
					兼任 講師	キリ リョウ 小川 了 (38)	平成22年4月	化学Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								化学Ⅰ	序数の表記変更(24)
								化学Ⅱ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								化学Ⅱ	序数の表記変更(24)
								基礎理科 세미나	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任 講師	カタナ リサ 片岡 紀智 (42)	平成22年4月	微分積分Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								微分積分Ⅰ	序数の表記変更(24)
					兼任 講師	ナカウ リハ 中川 勇人 (33)	平成22年10月	微分積分Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
								微分積分Ⅰ	序数の表記変更(24)
					兼任 講師	イト ヒロキ 伊藤 裕貴 (32)	平成23年4月	微分積分Ⅰ	担当者の変更(25)
					兼任 講師	イダ アサ 石田 明 (38)	平成22年10月	力学Ⅰ	教育充実のため新規科目を導入 (24)
								力学Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
					兼任 准教授	イマ ランジ 今井 健二 (44)	平成22年4月	力学Ⅰ	担当者の変更(24)
								力学Ⅰ	廃止(25)
					兼任 講師	カワサキ 河出 清 (71)	平成22年10月	力学Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
					兼任 准教授	ササキ ヒロ 斎田 浩見 (40)	平成22年4月	力学Ⅰ	担当者の変更(24)
								力学Ⅰ	廃止(25)
					兼任 講師	ヤマモト ヒロ 山本 洋 (69)	平成22年10月	力学Ⅰ	教育充実のため新規科目を導入 (24)
								力学Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (22)
					兼任 教授	ハラナ ヒロ 原科 浩 (51)	平成22年4月	力学Ⅰ	担当者の変更(24)
								力学Ⅰ	廃止(25)
					兼任 講師	ナベウ リコ 内藤 理恵子 (33)	平成23年4月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ	教育充実のため担当者を追加 (23)
								文化人類学A 文化人類学B	教育充実のため新規科目を導入 (25)
					兼任 講師	フカミ アサ 福本 和成 (33)	平成23年4月	心理学Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (23)
								対人関係論A 対人関係論B	教育充実のため新規科目を導入 (25)
					兼任 講師	オダノ マコト 大園 誠 (41)	平成23年4月	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ	教育充実のため担当者を追加 (23)
					兼任 講師	アガウ カタマ 阿川 琢磨 (45)	平成23年4月	環境を科学するⅠ 環境を科学するⅡ	教育充実のため担当者を追加 (23)
								環境科学A 環境科学B	教育充実のため担当者を追加 (25)
					兼任 講師	サカサ ヒロ 坂田 智恵子 (55)	平成24年4月	基礎英語グラマーⅠ	教育充実のため担当者を追加 (24)
					兼任 講師	ササキ アサ 森川 信子 (47)	平成24年4月	コミュニケーション英語Ⅰ	教育充実のため担当者を追加 (25)
								基礎英語グラマーⅠ	教育充実のため担当者を追加 (24)
					兼任 講師	ササキ アサ 森川 信子 (47)	平成25年4月	基礎英語グラマーⅠ	担当者の変更(25)
					兼任 講師	イト ミチ 伊藤 実花 (42)	平成24年4月	基礎英語セミナー	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任 講師	オシマ ヨシ 大嶋 芳康 (42)	平成24年4月	基礎英語セミナー	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任 講師	ジンドウ トミ 神藤 ともみ (40)	平成24年4月	基礎英語セミナー	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任 講師	セダチ アサ 関口 哲矢 (39)	平成23年4月	歴史学A 歴史学B	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任 講師	アサキ アサ 安形 有加里 (33)	平成24年4月	基礎数学セミナー	教育充実のため新規科目を導入 (24)
					兼任 講師	ナカウ リハ 中川 勇人 (33)	平成22年10月	基礎数学セミナー	担当者の変更(25)

					兼任 講師	初任 北河 一生 (32)	平成24年4月	基礎数学セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任 講師	初任 中川 勇人 (33)	平成22年10月	基礎数学セミナ	担当者の変更(25)
					兼任 講師	初任 高須 正明 (63)	平成24年4月	基礎数学セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任 講師	初任 深川 英俊 (69)	平成24年4月	基礎数学セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任 講師	初任 長谷川 郁司 (42)	平成24年4月	基礎理科セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任 講師	初任 和出 昇 (69)	平成24年4月	基礎理科セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任 講師	初任 鈴木 一博 (65)	平成25年4月	コミュニケーション英語 1	教育充実のため担当者を追加(25)
					兼任 講師	初任 秋元 恵 (39)	平成23年4月	基礎英語リーディング 1 基礎英語リーディング 2 外国文学A 外国文学B	教育充実のため担当者を追加(25) 教育充実のため新規科目を導入(25)
					兼任 講師	初任 辻 美奈子 (36)	平成23年4月	基礎英語リーディング 1	教育充実のため担当者を追加(25)
					兼任 講師	初任 中村 信子 (65)	平成25年4月	基礎英語リーディング 1	教育充実のため担当者を追加(25)
					兼任 講師	初任 佐藤 裕子 (61)	平成24年4月	基礎英語リーディング 1	教育充実のため担当者を追加(25)
					兼任 講師	初任 早瀬 和栄 (41)	平成25年4月	基礎英語リーディング 1 基礎英語リーディング 2	教育充実のため担当者を追加(25)
					兼任 講師	初任 霧道 哲彦 (58)	平成25年4月	基礎英語グラマー 1	教育充実のため担当者を追加(25)
					兼任 講師	初任 永井 真平 (32)	平成24年4月	日本文学A 日本文学B	教育充実のため新規科目を導入(25)
					兼任 講師	初任 安武 裕和 (35)	平成25年4月	政治学A 政治学B	教育充実のため新規科目を導入(25)
					兼任 講師	初任 木田 勇輔 (28)	平成23年4月	社会学A 社会学B	教育充実のため新規科目を導入(25)
					兼任 講師	初任 伊藤 友一 (56)	平成25年4月	認知科学A	教育充実のため新規科目を導入(25)
					兼任 講師	初任 柴崎 全弘 (55)	平成25年10月	認知科学B	教育充実のため新規科目を導入(25)

(注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					年 齢 構 成	
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計	教員の 定年年齢	定年を延長 している教員数
8 (8)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	12 (12)	10 [2]	2 [△1]	1 [0]	0 [0]	13 [1]	65 歳	0 名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成 2 5 年 5 月 1 日現在 (就任予定の者を含む) の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1 名減の場合：△ 1)
- ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成 2 5 年 5 月 1 日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任 (就任辞退を含む) 等の理由
1	教授	西堀 賢司	定年退職の為。
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職する教員と同じ研究分野の専任教員を採用しており、同様の授業科目を担当できる。 また、退職した専任教員が兼任教員として引き続き授業科目を担当したり、他の兼任教員が授業を担当する為、学生の履修への影響はないと考える。 また、学生への周知については、履修ガイダンス時 (4 月・9 月) に、シラバス及び時間割等で、専任教員が交代した授業科目について周知している。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	<該当なし>		
設置計画履行状況 調 査 時 (23年2月)	工学部総合機械工学科の入学定員超過の是正に努めること。	工学部総合機械工学科の入学定員超過を是正するべく、合格者の決定をより慎重に行うなどの努力を行い、次のとおり改善した。 平成22年度 1. 3 6 平成23年度 1. 2 1	
	工学部都市環境デザイン学科の定員充足率が0.7倍未満となってることから、学生確保に努めるとともに、今後の定員の在り方について検討すること。	工学部都市環境デザイン学科の学生確保について、教育面や卒業後の進路実績等、同学科の魅力を伝えるPR活動を鋭意展開した結果、平成23年度の入学生は57名(0.76倍)と改善した。同時に、定員を含む同学科の在り方についても、学内の検討チーム及び理事会等で慎重な検討を重ね、平成24年度に同学科を募集停止し(平成23年度に届出予定)、同学科の定員を工学部建築学科及び情報学部総合情報学科(平成23年4月届出済)に振り替えることとした。	
設置計画履行状況 調 査 時 (24年2月)	<該当なし>		
設置計画履行状況 調 査 時 (25年2月)	<該当なし>		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。(認可で設置された学部学科等のみ。)
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 総合機械工学科>

(1) 設置計画変更事項等

<該当なし>

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 2001/4/1 ※関係規程等を転載又は添付すること 「大同大学授業開発センター運営委員会規程」を添付する。 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 定例4回(2、6、8、11月)、メール委員会(随時) 委員: 授業開発センター長、授業開発センター副センター長(2名)、センター所員(10名)、教務室長 c 委員会の審議事項等 (1) 授業改善のための授業研究活動等に関すること (2) 研究授業、授業研究会の実施とその運用に関すること (3) 「学生による授業評価アンケート」の実施とその活用に関すること (4) 「学生による学習到達度評価アンケート」の実施とその活用に関すること (5) 授業開発助成、授業開発成果推進助成の実施とその運用に関すること (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施に関すること ② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。 a 実施内容 (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会 (2) 授業評価アンケート (3) 学習到達度評価アンケート (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成 (5) 学内FDシンポジウム (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施

b 実施方法

- (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会
前期8回、後期8回、合計16回程度の開催を予定する。
- (2) 授業評価アンケート
全授業科目を対象に授業評価アンケートを毎期実施している。
- (3) 学習到達度評価アンケート
全授業科目を対象に学習到達度評価アンケートを毎期実施している。
- (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成
授業に共通する課題に取り組む教員の授業開発計画を経費面から支援する助成制度。
- (5) 学内FDシンポジウム
授業に共通する課題を設定し、発表者の問題提起を基に議論する。
- (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施
教務部、学習支援センターと連携しながら、年度初めに実施する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会
2001年の授業開発センター発足以来、12年に亘り継続して実施している。毎回の参加者は10名程度。
- (2) 授業評価アンケート
2001年の授業開発センター発足以来、12年に亘り継続して実施している。
- (3) 学習到達度評価アンケート
2001年の授業開発センター発足以来、12年に亘り継続して実施している。
- (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成
2003年度授業開発助成、2005年度授業開発成果推進助成を開始
- (5) 学内FDシンポジウム
2012年4月に第4回シンポジウムを開催。参加者30名程度。
- (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施
2010年度より開始した。新任教員に対し教育担当部署役職者が研修を行う。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会
授業参観及び研究会、そのものが教員相互の教育力向上の研修として機能している。
- (2) 授業評価アンケート
アンケート結果を教員個人、学科・教室、授業開発センターの3者で個別に分析を行い、情報を共有し授業改善に取り組んでいる。
- (3) 学習到達度評価アンケート
アンケート結果を教員個人、学科・教室、授業開発センターの3者で個別に分析を行い、情報を共有し授業改善に取り組んでいる。
- (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成
授業開発助成、授業開発成果推進助成で実施した取り組みについて、報告書を学内Web上に公開するとともに、報告会で発表し成果の共有を図っている。
- (5) 学内FDシンポジウム
シンポジウムで議論される内容は、教員が共通の課題と認識している事柄であり、多くの示唆にとむものである。今後も継続して開催する予定である。
- (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施
新任教員にとって、授業運営の指針となっている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(別紙のとおり)

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成25年3月28日

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

平成25年度に財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審する。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成25年 5月31日)

大同大学授業開発センター運営委員会規程

(平成 13 年 1 月 24 日制定)

(趣旨)

第 1 条 大同大学授業開発センター規程 (以下「センター規程」という。) 第 6 条第 2 項の規定に基づく授業開発センター運営委員会 (以下「委員会」という。) については、この規程の定めるところによる。

(任務)

第 2 条 委員会は、センター規程第 3 条に定める業務のうち重要事項について審議する。

(組織)

第 3 条 委員会は、次の委員をもつて組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) センター所員
- (4) 教務室長
- (5) センター規程第 4 条第 2 号に定める学長が指名した者

2 前項の委員のほか、委員長が必要と認める者を委員とすることができる。

(委員長等)

第 4 条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、センター長とする。副委員長は、委員長が委員会の同意を得て指名する。

(定足数及び議決)

第 5 条 委員会は、構成員の 3 分の 2 以上の出席によつて成立し、議事は出席者の過半数の同意によつて議決する。

(招集)

第 6 条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

第 7 条 委員会は、委員以外の者を必要に応じて出席させることができる。

(事務局)

第 8 条 委員会の事務は、教務室が行う。

附 則

第 1 条 この規程は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

第 1 条 この改正規程は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

第 1 条 この改正規程は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

第 1 条 この改正規程は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

第 1 条 この改正規程は、平成 20 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

第 1 条 この改正規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。(平成 21 年 4 月 1 日校名変更)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

総合機械工学科は、現在の日本の製造業が抱える多くの課題に立ち向かい国際競争力を維持するためには、我が国の伝統的な“ものづくり精神”に新しい要素を加え、製造業を再構築することが重要であるとの認識から、既設のロボティクス学科を発展的に改組し設置した学科である。

本学科の特色は、従来の機械工学とロボティクス（ロボット工学）との連携強化に留まらず、電気電子工学を融合させた学問体系の確立を目指していることであり、人にやさしい統合・総合した機械づくりができる創造性に富んだ人材の育成をその養成目標としている。

この目標を達成すべく、平成22年度（開設年度）までに教育体制・環境を整備した。概ね計画どおりに履行しているものと総括する。

1 入学者選抜

平成22年度（開設年度）の入学者選抜は、当時の経済情勢を十分に考慮した合否判定を行なったが、受験生の地元志向・安定志向が想定より高かったことにより、入学定員超過率が1.3倍を若干超過することとなった。このことを踏まえ、より慎重な入学者選抜の実施に努め、平成23年度は1.21倍、平成24年度は1.22倍、平成25年度は1.23倍と是正した。

2 教育課程及び教育方法

総合機械工学科の教育課程及び教育方法は、計画どおり履行している。

（1）平成22年度には、大学設置基準の改正に伴いキャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）について、①専門教育や一般教育におけるキャリア形成支援、②幅広い職業意識の形成等を目的とする授業科目の実施及び③インターンシップの実施、の3つの観点から教育課程内の取組みについての確認を行った。

- ・①専門教育や一般教育におけるキャリア形成支援では、全学共通の科目である1年次前期に開講する人間科学科目群の1単位・必修科目「ファーストイヤー 세미나」の一部で、コミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を高める取組の実施。
- ・②幅広い職業意識の形成等を目的とする授業科目の実施では、1年次前期に開講する専門科目群の1単位・選択科目「機械システムセミナー」・「ロボティクスセミナー」において、専門動機づけ教育とキャリア教育の実践。
- ・③インターンシップの実施では、3年次後期に専門科目群の2単位・選択科目「実務研修(インターンシップ)」を開講。

（2）平成24年度には、「総合科目」の廃止による授業科目群の変更、授業科目の名称の適切化等、教育課程の全学的な見直しを行った。

3 教員組織

総合機械工学科の専任教員は、計画どおり就任し、教育研究に従事している。

4 施設・設備の整備

総合機械工学科の施設・設備については、本学が標榜する教育重視型大学として、開設以前において十分な整備がされていたため、原則として既設の施設・設備で対応している。

以 上